

平成 30 年 7 月 10 日

## 岡山連盟の平成 30 年 7 月豪雨の被災状況と今後の対応について

ボーイスカウト岡山連盟  
理事長 坪井 喜久太

### 1 はじめに

岡山県をはじめ西日本に大きな被害を与えたこの度の豪雨により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。また被害に遭われた方に心よりお見舞いを申し上げます。現時点で岡山連盟事務局が把握しているボーイスカウト岡山連盟関係者の被害状況については、住家の床上浸水が 4 棟であり、その指導者とスカウトは無事に避難しております。被害の規模を考えると、人的被害が無かったことは大変ありがたいことであると思っています。

### 2 被害状況の把握について

岡山連盟各団においては、団委員長を中心に団委員並びに隊指導者が協力して、速やかに団関係者の安否や家屋被害状況など別紙 1 の項目について確認してください。確認後は事務局長まで電子メール等により報告をお願いします。なお、報告内容については日本連盟へ報告することがありますので予めご了承ください。

### 3 今後の対応について

#### (1) 被災地支援活動の実施

日頃の活動や防災キャラバンなどで身につけた技能を発揮し、社会に貢献できる機会であるとして、近隣の被災者、関係者や高齢者等ニーズを把握し、家屋からの被災物の搬出や泥出しなどスカウトの年齢、体力や技能に応じて計画し実施して下さるようお願いいたします。身近な地元自治体や社会福祉協議会などが募集する活動に参加することでも構いません。ボーイ隊以上ではぜひスカウトの意見を班長会議や隊運営会議などで話し合ってください。積極的な取り組みを重ねてお願いします。

なお、活動する際には移動も含め、怪我や熱中症など安全には十分留意し必要な対策を講じるとともに、衛生面についても気をつけて下さるようお願いいたします。募金等を行う場合には募金場所の管理者に趣旨を説明し、許可を得るようにしてください。

また、事務局に寄せられた支援要請などの情報については、各団連絡担当者あてに案内する予定です。

#### (2) 危機管理マニュアルの策定

毎年のように豪雨や台風による被害が発生し、また南海トラフ地震の発生確率が高いと言われているなど、今後も災害による被害が発生する可能性は高いといえます。その時にそなえて各団等が行うべき業務をあらかじめ定め、遅れることなく取り組むことができるよう、危機対応マニュアルを構築したいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 4 その他

被災地支援活動を行った場合には、別紙 2 により県連盟事務局へご報告ください。また、ご不明な点がございましたら、事務局長までお問い合わせください。